

研究科共通科目について

各研究科共通科目として、以下の科目を開講します。

履修希望者は、他専攻科目として履修してください。

※「インターンシップ」の履修希望者は、事前に指導教授・指導准教授に相談してください。

農学研究科

博士前期課程・修士課程

科目コード	科目名	単位	担当教員
MS99801	知的財産管理法	2	陳内秀樹 非常勤講師
MS99802	インターンシップ	2	専攻教員全員担当

博士後期課程

科目コード	科目名	単位	担当教員
DS99801	インターンシップ	2	専攻教員全員担当

応用生物科学研究科

博士前期課程

	科目コード	科目名	単位	担当教員
選択科目	MS40301	知的財産管理法	2	陳内秀樹 非常勤講師
	MS40302	インターンシップ	2	専攻教員全員担当

博士後期課程

	科目コード	科目名	単位	担当教員
必修科目	DS40201	知的財産管理法・研究倫理特論	1	松島芳隆 教授 前橋健二 教授 大石祐一 教授 服部一夫 教授
選択科目	DS40301	インターンシップ	2	専攻教員全員担当

農学研究科 農学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

農学専攻（博士前期課程）は、環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産・流通させる技術の確立を目指し、農作物およびそれに関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学理を実学的な視点から教育・研究することにより、卓越した発想および問題解決の能力と強い使命感を持って次代を担う専門技術者、教育者、研究者などの人材を養成することを目的とする。

教育目標

農学専攻では、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学識と研究能力を習得し、優れた発想および問題解決の能力を備えた人材を育成することを教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農学専攻博士前期課程は、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する分野において、優れた発想および問題解決の能力を備えた人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下のような能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 各専門領域において確かな知識と技術を有している。
2. 専門技術者、教育者、研究者としての能力を有している。
3. 論文執筆や口頭発表を行う能力および多様な発信力を有している。
4. 科学者としての倫理を理解し、農業現場および広く社会における問題に目を向け、問題解決に取り組む意欲と能力を有している。

履修方法

必修科目 14 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 8 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択 必修 科目	MS01201	作物生産学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 上地由朗 教授
	MS01202	作物生産学特論Ⅱ	2	選	◎ 農学博士 河瀬真琴 教授 ◎ 博士(農学) 西尾善太 教授
	MS01203	作物生産学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 上地由朗 教授
	MS01204	作物生産学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 農学博士 河瀬真琴 教授 ◎ 博士(農学) 西尾善太 教授 ◎ 博士(農学) 丹羽克昌 准教授 ◎ 博士(農学) 平野繁 准教授
	MS01205	植物保護学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 岩波徹 教授
	MS01206	植物保護学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 小島弘昭 教授 ◎ 博士(農学) 篠原弘亮 教授 ◎ 農学博士 長島孝行 教授 ◎ 博士(農学) 石川忠 教授
	MS01207	植物保護学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 岩波徹 教授
	MS01208	植物保護学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 小島弘昭 教授 ◎ 博士(農学) 篠原弘亮 教授 ◎ 農学博士 長島孝行 教授 ◎ 博士(農学) 石川忠 教授
	MS01209	園芸生産学特論Ⅰ	2	選	◎ 農学博士 河合義隆 教授
	MS01210	園芸生産学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 藤澤弘幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯洋子 教授
	MS01211	園芸生産学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 農学博士 河合義隆 教授
	MS01212	園芸生産学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 藤澤弘幸 教授 ◎ 博士(農学) 峯洋子 教授 ◎ 博士(農学) 高畑健 准教授
	MS01213	園芸機能開発学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 雨木若慶 教授
	MS01214	園芸機能開発学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農芸化学) 谷口亜樹子 教授 ◎ 博士(農学) 馬場正 教授
	MS01215	園芸機能開発学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 雨木若慶 教授
MS01216	園芸機能開発学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農芸化学) 谷口亜樹子 教授 ◎ 博士(農学) 馬場正 教授 ◎ 博士(農学) 野口有里紗 准教授	
選択 科目	MS01501	植物生理生態学	2	選	新規採用予定
	MS01502	生物環境調節論	2		◎ 博士(農学) 雨木若慶 教授
	MS01503	草地学特論	2	選	◎ 博士(農学) 菅野勉 非常勤講師
	MS01504	生物測定学	2		新規採用予定
	MS01505	水圏生物学	2	選	◎ 博士(農学) 森山俊介 非常勤講師
	MS01506	分子遺伝学	2	選	◎ 農学博士 河瀬真琴 教授 ◎ 博士(農学) 西尾善太 教授 ◎ 博士(農学) 丹羽克昌 准教授
	MS01507	特別講義	2	選	専攻教員全員
	MS01508	総合実践演習	2	選	専攻教員全員

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
修了年次必修科目	MS01101	農学特別演習	4	必	◎ 博士(農学) 雨木若慶 教授
	MS01102	農学特別実験	10	必	◎ 博士(農学) 石川忠 教授
					◎ 博士(農学) 岩波徹 教授
					◎ 博士(農学) 上地由朗 教授
					◎ 農学博士 河合義隆 教授
					◎ 農学博士 河瀬真琴 教授
					◎ 博士(農学) 小島弘昭 教授
					◎ 博士(農学) 篠原弘亮 教授
					◎ 農学博士 長島孝行 教授
					◎ 博士(農学) 西尾善太 教授
					◎ 博士(農芸化学) 谷口亜樹子 教授
					◎ 博士(農学) 馬場正 教授
					◎ 博士(農学) 藤澤弘幸 教授
					◎ 博士(農学) 峯洋子 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

農学専攻（博士後期課程）は、環境の保全・保護を図りつつ、安全で高品質な農作物を安定的に生産・流通させる技術の確立を目指し、農作物およびそれに関わる微生物や昆虫類に関する専門的な学理を実学的な視点から教育・研究することにより、卓越した発想・問題解決能力と強い使命感を持ち、現場で発生する種々の問題に柔軟に対応して国際的にも活躍できる独立した研究者、教育者、専門技術者などの人材を養成することを目的とする。

教育目標

農学専攻では、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する高度に専門的な学識を身につけた各専門分野における有能な研究者や専門技術者を育成することを教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農学専攻博士後期課程は、作物または園芸作物の生産、育種、バイオテクノロジー、ポストハーベストおよび農作物に関わる微生物や昆虫類に関する分野において、優れた人間性を有し国内外の研究・産業の発展に貢献する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 本専攻における各専門分野における高い専門性を保証する国際的レベルでの高度な知識と技術を有している。
2. 協調性を持ちながらも独立して研究・教育あるいは専門家としての業務を遂行する能力を有している。
3. 多様かつ柔軟なコミュニケーション能力を有し、国際的に活躍しうる能力を有している。
4. 科学者としての倫理を理解し、農業現場および広く社会において自らの能力によって責任を果たそうとしている。

履修方法

必修科目4単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
1 年次 必修 科目	DS01101	農学特別研究Ⅰ	2	専攻指導(准)教授全員
修了 年次 必修 科目	DS01102	農学特別研究Ⅱ	2	専攻指導(准)教授全員

農学研究科 畜産学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

畜産学専攻は、動物科学について、生体から分子まで様々なレベルで教育と研究を実践する。畜産関連の幅広い分野で様々な課題に対応できる、高度な知識と技術を合わせ持つ人材を養成することを目的とする。

教育目標

畜産学専攻では、動物生命科学および動物生産科学にまたがる畜産における諸問題に対して、その解決手法を修得するとともに、修得した知識や技術を活用しうる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

畜産学専攻博士前期課程では、畜産・動物科学分野において、高度な知識と技術を合わせ持ち関連分野で様々な課題に対応できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- 1) 畜産・動物科学分野を俯瞰した知識を持ち、諸問題を理解する能力を有している。
- 2) 課題に対し自ら考えこれを検証する意欲と、能力を有している。
- 3) 自ら導いた解決策を公表し、議論する能力を有している。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、社会の発展のため取り組む意欲を備えている。

履修方法

必修科目 8 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同実験科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 14 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択 必修 科目	MS05201	家畜繁殖学特論	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授
	MS05202	家畜繁殖学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農学) 塚本智史 非常勤講師 ◎ 博士(農学) 橋本周 非常勤講師
	MS05203	家畜育種学特論	2	選	◎ 農学博士 野村こう 教授
	MS05204	家畜育種学特論実験	2	選	◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(理学) 米澤隆弘 准教授 ◎ 農学博士 古川力 非常勤講師
	MS05205	家畜生理学特論	2	選	◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授
	MS05206	家畜生理学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授
	MS05207	家畜飼養学特論	2	選	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授
	MS05208	家畜飼養学特論実験	2	選	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授
	MS05209	家畜衛生学特論	2	選	◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授
	MS05210	家畜衛生学特論実験	2	選	◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 准教授
	MS05211	畜産物利用学特論	2	選	◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授
	MS05212	畜産物利用学特論実験	2	選	◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ○ 博士(共生) 入澤友啓 准教授
選 択 科 目	MS05509	論文作成法	2		◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤隆弘 准教授 ◎ 農学博士 古川力 非常勤講師
	MS05511	プレゼンテーション法(一)	2		◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授
	MS05512	プレゼンテーション法(二)	2		◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤隆弘 准教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 科 目	MS05513	特別講義(動物生命・制御)	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 恵 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤隆弘 准教授
	MS05514	特別講義(動物機能・生産)	2	選	◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ○ 博士(共生) 入澤友啓 准教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 准教授
	MS05515	動物科学実践演習	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 恵 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ◎ 博士(理学) 米澤隆弘 准教授
	MS05516	先端研究特別講義	2	選	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 恵 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授 ○ 博士(共生) 入澤友啓 准教授 ◎ 博士(理学) 米澤隆弘 准教授 ◎ 博士(医学) 小林朋子 准教授
	MS05517	研究計画立案法	2		◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授 ◎ 博士(医学) 庫本高志 教授 ◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授 ◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授 ◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授 ◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授 ◎ 農学博士 野村こう 教授 ◎ 博士(農学) 半澤 恵 教授 ◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
修了年次必修科目	MS05101	畜産学特別実験・実習	8	必	◎ 博士(農学) 岩田尚孝 教授
					◎ 博士(医学) 庫本高志 教授
					◎ 博士(畜産) 桑山岳人 教授
					◎ 博士(農学) 白砂孔明 教授
					◎ 博士(農化) 多田耕太郎 教授
					◎ 博士(獣医) 鳥居恭司 教授
					◎ 農学博士 野村こう 教授
					◎ 博士(農学) 半澤 惠 教授
					◎ 博士(畜産) 平野 貴 教授
					☆ 博士(農学) 小林 栄治 客員教授

博士後期課程

教育研究上の目的

畜産学専攻は、動物科学について、生体から分子まで様々なレベルで教育と研究を実践する。動物・畜産関連の幅広い分野の諸問題に対し、自ら考え、検証し、対応することが出来、国際的にも活躍の場を広げることが出来る人材を養成することを目的とする。

教育目標

畜産学専攻では、動物生命科学および動物生産科学にまたがる畜産における諸問題に対して、その解決手法を修得するとともに、修得した知識や技術を活用しうる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

畜産学専攻博士後期課程では、畜産・動物科学分野において、より高度で専門的な知識と技術を合わせ持ち関連分野で様々な課題に対応できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- 1) 畜産・動物科学分野を俯瞰した知識とより高度な専門知識を有している。
- 2) 課題に対し自ら考えこれを、高度なレベルで検証する意欲と、能力を有している。
- 3) 課題に対して国際レベルの解決策を導き出し、これを公表し、議論する意欲と能力を備えている。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、社会の発展のため取り組む意欲を備えている。

履修方法

必修科目 4 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
修了年次必修科目	DS05101	畜産学特別研究	4	専攻指導(准)教授担当

農学研究科 バイオセラピー学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

バイオセラピー学専攻は、人の生活と自然環境の保全と保護が調和する社会の構築を目指す「環境農学」および動植物の利活用によって人の生活の質や心身の健康の向上と改善を目指す「福祉農学」の視点に立った教育研究を展開する。これら教育研究の目的のもと高度な専門知識と技術を習得することで、持続的な社会のあり方を提言できる豊かな感性と問題解決能力を有し、社会の現場で実務的役割を果たす知的リーダーとなる人材を養成する。

教育目標

バイオセラピー学専攻では、人と生き物が健全に共生できる環境と生き物を活用した人間生活の質の向上を実現するための確かな専門的知識と研究能力を修得し、広く社会で希求される人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

バイオセラピー学専攻博士前期課程は、環境および福祉農学分野において、持続的な社会のあり方を提言できる豊かな感性と問題解決能力を有し、社会の現場で実務的役割を果たす知的リーダーとなる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

- 1) バイオセラピー学に関する確かな知識と技術を有する者
- 2) 研究テーマについての確かな方法に基づきデータを収集し、分析できる者
- 3) 論理的で説得力のある文章およびプレゼンテーションによる表現能力を有する者
- 4) 生命に対する高い倫理観を持ち、科学者としての規範を正しく理解し実践できる者
- 5) 高度な専門知識と技術を社会で活かす能力および意欲がある者

履修方法

必修科目 20 単位、選択必修科目 2 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 8 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
必修科目	MS15102	人間動物関係学特論	2	必	◎ 博士(畜産) 小川 博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(獣医) 増田 宏 司 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 博士(理学) 秋篠宮 文 仁 非常勤講師
	MS15103	人間植物関係学特論	2	必	◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授 ◎ 農学博士 宮本 太 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 ◎ 博士(人環) 三井 裕 樹 准教授
	MS15104	生物介在療法学特論	2	必	◎ 博士(農学) 土橋 豊 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択必修科目	MS15213	人間動物関係学特論演習	2	選	◎ 博士(畜産) 小川博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授 ◎ 博士(獣医) 増田宏司 教授 ◎ 博士(理学) 松林尚志 教授 博士(獣医) 土田あさみ 教授
	MS15214	人間植物関係学特論演習	2	選	◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授 ◎ 農学博士 宮本太 教授 ◎ 博士(農学) 和久井健司 教授 ◎ 博士(人環) 三井裕樹 准教授 博士(農学) 山田晋 准教授 博士(薬学) 倪斯然 助教
	MS15215	生物介在療法学特論演習	2	選	◎ 博士(農学) 土橋豊 教授 博士(学術) 内山秀彦 准教授 博士(獣医) 川嶋舟 准教授
選択科目	MS15501	野生動物学詳論	2	選	◎ 博士(畜産) 小川博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木剛 教授 ◎ 博士(理学) 松林尚志 教授
	MS15502	伴侶動物学詳論	2	選	博士(獣医) 土田あさみ 教授 ◎ 博士(獣医) 増田宏司 教授
	MS15503	動物介在療法学詳論	2	選	博士(学術) 内山秀彦 准教授 博士(獣医) 川嶋舟 准教授
	MS15504	植物共生学詳論	2	選	◎ 農学博士 宮本太 教授 ◎ 博士(農学) 和久井健司 教授 ◎ 博士(人環) 三井裕樹 准教授 博士(農学) 山田晋 准教授
	MS15505	人間植物関係学詳論	2	選	◎ 博士(農学) 松嶋賢一 教授 博士(薬学) 倪斯然 助教
	MS15506	植物介在療法学詳論	2	選	◎ 博士(農学) 土橋豊 教授
	MS15509	プレゼンテーション(一)	2		専攻教員全員担当
	MS15510	プレゼンテーション(二)	2		専攻教員全員担当
	MS15511	論文作成法	2		専攻教員全員担当
	MS15513	特別講義	1		専攻教員全員担当
	MS15514	総合実践演習	1		専攻教員全員担当
修了年次必修科目	MS15105	バイオセラピー学 発展実験・実習	4	必	専攻教員全員担当
	MS15101	バイオセラピー学 特別実験・実習・演習	10	必	専攻指導(准)教授全員担当

博士後期課程

教育研究上の目的

バイオセラピー学専攻は、人の生活と自然環境の保全と保護が調和する社会の構築を目指す「環境農学」および動植物の利活用によって人の生活の質や心身の健康の向上と改善を目指す「福祉農学」の視点に立った教育研究を展開する。これら教育研究の目的のもと社会に潜む解決すべき課題を見出し、高度な専門知識と技術に基づいた研究によって立証し、その解決に向けた方策を社会に提言できる自立した研究者または教育者となる人材を養成する。

教育目標

バイオセラピー学専攻では、人と生き物が健全に共生できる環境と生き物を活用した人間生活の質の向上を実現するための高度な専門的知識と研究能力を修得し、国際的に活躍できる研究者・高度専門職業人の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

バイオセラピー学専攻博士後期課程は、環境および福祉農学分野において、社会に潜む解決すべき課題を見出し、高度な専門知識と技術に基づいた研究によって立証し、その解決に向けた方策を社会に提言できる自立した研究者または教育者となる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- 1) バイオセラピー学に関する高度な専門知識と技術を有する者
- 2) 論理的で説得力のある論文執筆および研究発表による科学的議論が行える者
- 3) 英語による文章または口頭での表現能力を有する者
- 4) 自立した研究者としての自覚と高い倫理観をもって研究に取り組む者
- 5) 高度な専門知識と技術をもって研究成果を発信し社会に貢献する意欲がある者

履修方法

必修科目 6 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
必修科目	DS15101	バイオセラピー学特別研究総合演習(一)	2	◎ 博士(畜産) 小川 博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(農学) 土橋 豊 教授 ◎ 博士(獣医) 増田 宏 司 教授 ◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 農学博士 宮本 太 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 博士(獣医) 土田 あさみ 教授 ◎ 博士(人環) 三井 裕 樹 准教授 博士(学術) 内山 秀 彦 准教授 博士(獣医) 川嶋 舟 准教授 博士(農学) 山田 晋 准教授 博士(薬学) 倪 斯 然 助教
	DS15102	バイオセラピー学特別研究総合演習(二)	2	◎ 博士(畜産) 小川 博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(農学) 土橋 豊 教授 ◎ 博士(獣医) 増田 宏 司 教授 ◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 農学博士 宮本 太 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 博士(獣医) 土田 あさみ 教授 ◎ 博士(人環) 三井 裕 樹 准教授 博士(学術) 内山 秀 彦 准教授 博士(獣医) 川嶋 舟 准教授 博士(農学) 山田 晋 准教授 博士(薬学) 倪 斯 然 助教
	DS15103	バイオセラピー学特別研究総合演習(三)	2	◎ 博士(畜産) 小川 博 教授 ◎ 博士(理学) 佐々木 剛 教授 ◎ 博士(農学) 土橋 豊 教授 ◎ 博士(獣医) 増田 宏 司 教授 ◎ 博士(農学) 松嶋 賢 一 教授 ◎ 博士(理学) 松林 尚 志 教授 ◎ 農学博士 宮本 太 教授 ◎ 博士(農学) 和久井 健 司 教授 博士(獣医) 土田 あさみ 教授 ◎ 博士(人環) 三井 裕 樹 准教授 博士(学術) 内山 秀 彦 准教授 博士(獣医) 川嶋 舟 准教授 博士(農学) 山田 晋 准教授 博士(薬学) 倪 斯 然 助教

農学研究科 バイオサイエンス専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

バイオサイエンス専攻（博士前期課程）は、生命科学の最先端知識・技術の修得を通して、創造的・独創的な教育研究を推進し、研究内容を自在に発信・討論できる能力を養成する。それにより、優れた人間性を有し、国内外の研究・産業の発展に貢献する人材の養成を目的とする。

教育目標

バイオサイエンス専攻では、最先端知識、技術を活用して、創造的、独創的な研究を邁進し、研究内容を自在に発信・討論できるとともに、産業・教育の発展に広く寄与する人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

バイオサイエンス専攻博士前期課程では、生命科学分野において、優れた人間性を有し国内外の研究・産業の発展に貢献する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、次のような者に修士の学位を授与する。すなわち、生命科学の専門領域における

1. 確かな知識と技術を有する者
2. 研究者、教育者あるいは専門家としての能力を有する者
3. 科学者倫理を理解し、問題設定・解決能力を備えた者
4. 成果発表能力、発信力を備えた者

履修方法

必修科目 12 単位、選択必修科目 6 単位（特論及び同実験科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 12 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 必 修 科 目	MS12201 MS12202	細胞分子機能科学特論Ⅰ 細胞分子機能科学特論Ⅱ	2 2	選 選	◎ 博士(農学) 朝井 計 教授 ◎ 博士(農学) 矢嶋 俊介 教授 ◎ 農学博士 千葉櫻 拓 教授 ☆ 農学博士 田中 良明 客員教授 ○ 博士(農学) 佐々木 康幸 准教授 ○ 博士(農学) 伊藤 晋作 准教授
	MS12203	細胞分子機能科学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 矢嶋 俊介 教授 ◎ 農学博士 千葉櫻 拓 教授 ◎ 博士(農学) 朝井 計 教授 ☆ 農学博士 田中 良明 客員教授 ○ 博士(バイオ) 渡辺 智 准教授 ○ 博士(農学) 佐々木 康幸 准教授 ○ 博士(農学) 伊藤 晋作 准教授 博士(理学) 斉藤 竜男 准教授 博士(バイオ) 志波 優 准教授 博士(バイオ) 下村 健司 助教 農学博士 吉川 博文 非常勤講師
	MS12204 MS12205	環境生物機能科学特論Ⅰ 環境生物機能科学特論Ⅱ	2 2	選 選	◎ 農学博士 松本 隆 教授 ◎ 博士(農学) 坂田 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 中村 進一 教授 ◎ 博士(農学) 川崎 信治 教授 ◎ 博士(理学) 太治 輝昭 教授
	MS12206	環境生物機能科学特論実験	2	選	◎ 農学博士 松本 隆 教授 ◎ 博士(農学) 坂田 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 中村 進一 教授 ◎ 博士(農学) 川崎 信治 教授 ◎ 博士(理学) 太治 輝昭 教授
	MS12207 MS12208	動物生命科学特論Ⅰ 動物生命科学特論Ⅱ	2 2	選 選	◎ 博士(農学) 小川 英彦 教授 ◎ 博士(畜産) 尾畑 やよい 教授 ◎ 博士(医学) 中澤 敬信 教授 ☆ 医学博士 梅澤 明弘 客員教授 ☆ 博士(医学) 秦 健一郎 客員教授 ☆ 博士(医学) 阿久津 英憲 客員教授 ☆ 博士(理学) 宮戸 健二 客員教授
	MS12209	動物生命科学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 小川 英彦 教授 ◎ 博士(畜産) 尾畑 やよい 教授 ◎ 博士(医学) 中澤 敬信 教授 ☆ 医学博士 梅澤 明弘 客員教授 ☆ 博士(医学) 秦 健一郎 客員教授 ☆ 博士(医学) 阿久津 英憲 客員教授 ☆ 博士(理学) 宮戸 健二 客員教授 ○ 博士(バイオ) 樋浦 仁 准教授 博士(バイオ) 細田 浩司 准教授 博士(農学) 喜田 聡 非常勤講師

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 科 目	MS12501	分子細胞生物学	2	選	◎ 農学博士 千葉櫻 拓 教授 ◎ 博士(農学) 坂田洋一 教授 ◎ 博士(医学) 中澤敬信 教授 博士(農学) 樋口恭子 教授 博士(農化) 山本祐司 教授 博士(獣医) 梶川揚申 准教授 博士(農学) 喜田聡 非常勤講師 Ph.D. Tina JE OH 非常勤講師 Ph.D. Georgia Drakakaki 非常勤講師
	MS12502	生命情報工学	2	選	◎ 博士(農学) 矢嶋俊介 教授 ◎ 農学博士 松本隆 教授 博士(農学) 島村達郎 非常勤講師 博士(農学) 中村周吾 非常勤講師 博士(農学) 小池英明 非常勤講師
	MS12504	遺伝育種学	2	選	◎ 博士(農学) 坂田洋一 教授 ◎ 農学博士 千葉櫻 拓 教授 ◎ 博士(畜産) 尾畑やよい 教授 ◎ 博士(農学) 小川英彦 教授 ◎ 博士(理学) 太治輝昭 教授 ◎ 博士(農学) 矢嶋俊介 教授 ◎ 博士(医学) 中澤敬信 教授 博士(農学) 喜田聡 非常勤講師 博士(理学) 秋篠宮文仁 非常勤講師 Ph.D. Tina JE OH 非常勤講師
	MS12505	論文英語Ⅰ	1		専攻教員全員担当
	MS12506	論文英語Ⅱ	1		
	MS12507	論文英語Ⅲ	1		
MS12508	論文英語Ⅳ	1			
	MS12509	プレゼンテーション法	2		専攻教員全員担当
修 了 年 次 必 修 科 目	MS12101	バイオサイエンス特別演習	4	必	◎ 農学博士 千葉櫻 拓 教授
	MS12102	バイオサイエンス特別実験	8	必	◎ 博士(農学) 坂田洋一 教授 ◎ 博士(農学) 矢嶋俊介 教授 ◎ 博士(農学) 朝井計 教授 ◎ 農学博士 松本隆 教授 ◎ 博士(農学) 中村進一 教授 ◎ 博士(農学) 川崎信治 教授 ◎ 博士(農学) 小川英彦 教授 ◎ 博士(畜産) 尾畑やよい 教授 ◎ 博士(理学) 太治輝昭 教授 ◎ 博士(医学) 中澤敬信 教授 ☆ 医学博士 梅澤明弘 客員教授 ☆ 農学博士 田中良明 客員教授 ☆ 博士(医学) 秦健一郎 客員教授 ☆ 博士(医学) 阿久津英憲 客員教授 ☆ 博士(理学) 宮戸健二 客員教授

博士後期課程

教育研究上の目的

バイオサイエンス専攻（博士後期課程）は、生命科学の最先端知識・技術を駆使しながら、新規な仮説の提起と検証を通して、高度に創造的・独創的な教育研究を推進し、研究成果を国際的に発信・討論できる能力を養成する。それにより、優れた人間性を有し、国内外の大学・研究機関・企業等において研究・開発のリーダーとして貢献する人材の養成を目的とする。

教育目標

バイオサイエンス専攻では、博士前期課程の学位授与基準を満たした上で、さらに国際的な研究活動も重視し、大学教員、さらに関連産業・研究機関・行政機関等において、研究・開発・行政のリーダー的存在となる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

バイオサイエンス専攻博士後期課程では、生命科学分野において、優れた人間性を有し国内外の研究・産業の発展に貢献する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、かつ学位論文を提出して学位論文審査基準に基づく審査に合格するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。すなわち、生命科学の専門領域における

1. 国際的レベルでの高度な知識と技術を有する者
2. 協調性を持ちながらも独立して、研究者、教育者あるいは専門家としての業務を遂行する能力を有する者
3. 高度な問題設定・解決能力を備えた者
4. 科学者倫理を理解し、研究組織におけるリーダーシップを備えた者
5. 研究成果を国際的に発信する能力を備えた者

履修方法

必修科目 4 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
修了年次必修科目	DS12101	バイオサイエンス特別研究	4	◎ 農学博士 千葉櫻 拓 教授
				◎ 博士(農学) 朝井 計 教授
				◎ 農学博士 松本 隆 教授
				◎ 博士(農学) 中村 進一 教授
				◎ 博士(農学) 矢嶋 俊介 教授
				◎ 博士(農学) 坂田 洋一 教授
				◎ 博士(農学) 川崎 信治 教授
				◎ 博士(農学) 小川 英彦 教授
				◎ 博士(畜産) 尾畑 やよい 教授
				◎ 博士(理学) 太治 輝昭 教授
				◎ 博士(医学) 中澤 敬信 教授

農学研究科 林学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

林学専攻博士前期課程は、地域から地球的規模にいたる森林・林業・林産業・農山村に関する高度な知識と理解力や、森林の資源生産的機能と環境保全的機能に関する総合的で高度な研究能力と管理能力を持ち、森林の保全とその多面的機能の高度利用、生物多様性の保全、循環型社会の形成に関する問題設定・解決能力を備えた人材の養成を目的とする。

教育目標

林学専攻では、森林・林業・林産業・農山村に関する専門領域における高度な知識と研究能力、管理能力を修得し、森林の保全とその多面的機能の高度利用を目指し、生物多様性の保全や循環型社会の形成に関する問題設定・解決能力を備えた人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

林学専攻博士前期課程では森林・林業・林産業・農山村に関する高度な知識と研究能力、管理能力を持ち、循環型社会の形成に関する問題設定・解決能力を備えた人を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 森林学・林学の専門領域における高度な知識を有している。
2. 森林学・林学の専門領域における研究能力および管理能力を有している。
3. 森林の保全とその多面的機能の高度利用を目指し、生物多様性の保全や循環型社会の形成に対する問題設定・解決能力を有している。

履修方法

必修科目 18 単位、選択必修科目 1 から 4 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択必修科目 2 から 2 単位、選択科目 6 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択 必修 科目 1	MS04201	森林環境保全学特論	2	選	◎ 博士(林学) 福永健司 教授 ◎ 博士(理学) 武生雅明 教授 ◎ 博士(農学) 矢口行雄 教授 ◎ 博士(農学) 山崎晃司 教授
	MS04202	森林環境保全学特論実験	2	選	◎ 博士(林学) 福永健司 教授 ◎ 博士(林学) 橘隆一 教授 ◎ 博士(理学) 武生雅明 教授 ◎ 博士(農学) 矢口行雄 教授 ◎ 博士(農学) 山崎晃司 教授 ○ 博士(林学) 今井伸夫 准教授
	MS04203	森林資源生産学特論	2	選	◎ 博士(農学) 今富裕樹 教授 ◎ 博士(農学) 上原巖 教授
	MS04204	森林資源生産学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 今富裕樹 教授 ◎ 博士(農学) 上原巖 教授 ○ 博士(農学) 田中恵准 准教授 博士(林学) 矢部和弘 准教授
	MS04205	森林資源利用学特論	2	選	◎ 博士(林学) 大林宏也 教授 ◎ 博士(林学) 江口文陽 教授
	MS04206	森林資源利用学特論実験	2	選	◎ 博士(林学) 大林宏也 教授 ◎ 博士(林学) 江口文陽 教授 博士(農学) 瀬山智子 准教授
	MS04207	森林文化情報学特論	2	選	◎ 博士(農学) 佐藤孝吉 教授 ◎ 博士(林学) 関岡東生 教授
	MS04208	森林文化情報学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 佐藤孝吉 教授 ◎ 博士(林学) 関岡東生 教授 ○ 博士(林学) 吉野聡 准教授
選択 必修 科目 2	MS04301	森林生態学特論	2	選	◎ 博士(農学) 山崎晃司 教授 ◎ 博士(理学) 武生雅明 教授 ○ 博士(林学) 今井伸夫 准教授
	MS04302	治山緑化工学特論	2	選	◎ 博士(林学) 福永健司 教授 ◎ 博士(林学) 橘隆一 教授
	MS04303	森林微生物学特論	2		◎ 博士(農学) 矢口行雄 教授
	MS04304	造林学特論	2	選	◎ 博士(農学) 上原巖 教授
	MS04305	森林療法学特論	2	選	◎ 博士(農学) 上原巖 教授
	MS04306	林業工学特論	2	選	◎ 博士(農学) 今富裕樹 教授 博士(林学) 矢部和弘 准教授
	MS04307	木材工学特論	2		◎ 博士(林学) 大林宏也 教授
	MS04308	林産化学特論	2	選	◎ 博士(林学) 江口文陽 教授 博士(農学) 瀬山智子 准教授
	MS04309	林政学特論	2	選	◎ 博士(林学) 関岡東生 教授
	MS04310	森林経営学特論	2	選	◎ 博士(農学) 佐藤孝吉 教授 ○ 博士(林学) 吉野聡 准教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
必修科目	MS04101	プレゼンテーション法	2		専攻教員全員担当
	MS04103	実験・調査計画法	2		博士(工学) 相澤健実 非常勤講師
選択科目	MS04501	論文英語	2		専攻教員全員担当
	MS04502	論文作成法	2		専攻教員全員担当
	MS04503	フィールド調査	2		専攻教員全員担当
	MS04504	科学英語	2		岩永弘人 教授
修了年次必修科目	MS04104	林学特別演習	6	必	◎ 博士(林学) 関岡東生 教授
	MS04105	林学特別実験	8	必	◎ 博士(農学) 今富裕樹 教授
					◎ 博士(農学) 上原巖 教授
					◎ 博士(林学) 江口文陽 教授
					◎ 博士(林学) 大林宏也 教授
					◎ 博士(農学) 佐藤孝吉 教授
					◎ 博士(林学) 橘隆一 教授
					◎ 博士(理学) 武生雅明 教授
					◎ 博士(林学) 福永健司 教授
					◎ 博士(農学) 矢口行雄 教授
				◎ 博士(農学) 山崎晃司 教授	

博士後期課程

教育研究上の目的

林学専攻博士後期課程は、地域から地球的規模にいたる森林・林業・林産業・農山村に関する高度な知識と理解力や、森林の資源生産的機能と環境保全的機能に関する総合的で高度な研究能力と管理能力を持ち、森林の保全とその多面的機能の高度利用、生物多様性の保全、循環型社会の形成に関する問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えた人材の養成を目的とする。

教育目標

林学専攻では、森林環境保全学、森林資源生産学、森林資源利用学、森林文化情報学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、生物多様性の保全や循環型社会の形成に関する問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えた人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

林学専攻博士後期課程では、森林環境保全学、森林資源生産学、森林資源利用学、森林文化情報学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、生物多様性の保全や循環型社会の形成に関する問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えた人を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 森林環境保全学、森林資源生産学、森林資源利用学、森林文化情報学などの専門領域における高度な知識を有している。
2. 森林環境保全学、森林資源生産学、森林資源利用学、森林文化情報学などの専門領域における創造的な研究能力を有している。
3. 森林環境保全学、森林資源生産学、森林資源利用学、森林文化情報学などの専門領域における問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えている。

履修方法

必修科目 14 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
必修科目	DS04101	上級実験・調査計画法	2	博士(工学) 相澤健実 非常勤講師
修了年次必修科目	DS04102	特別研究総合演習	12	◎ 博士(林学) 関岡東生 教授 ◎ 博士(農学) 今富裕樹 教授 ◎ 博士(農学) 上原巖 教授 ◎ 博士(林学) 江口文陽 教授 ◎ 博士(林学) 大林宏也 教授 ◎ 博士(農学) 佐藤孝吉 教授 ◎ 博士(林学) 橘隆一 教授 ◎ 博士(理学) 武生雅明 教授 ◎ 博士(林学) 福永健司 教授 ◎ 博士(農学) 矢口行雄 教授 ◎ 博士(農学) 山崎晃司 教授

農学研究科 農業工学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

農業工学専攻博士前期課程は、環境に配慮した地域資源の有効利用と循環型社会の構築を理念とし、これらを技術的に具現するために農業土木および農業機械分野の学問を基軸とした実践的な教育研究を行い、国内のみならず海外の現場での技術開発・問題解決と学術的な研究を両立できる能力を持った人材の養成を目的とする。

教育目標

農業工学専攻では、水、土地および食料資源の有効利用技術の開発や、環境の創造・保全を考慮した工学的生物生産技術に関わる能力を持ち、優れた問題解決力を持った実践的技術者の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農業工学専攻博士前期課程では、農業土木および農業機械分野の学問を基軸として国内のみならず海外の現場での技術開発・問題解決と学術的な研究を両立できる高度な能力を持った人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 農業工学に関する専門知識と研究能力を有している。
2. 国内のみならず海外の現場での農業工学の専門領域における技術開発や問題解決に役立てる能力を備えている。

履修方法

必修科目 8 単位、選択必修科目 6 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 16 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

*一部を英語によるバイリンガルで実施する
 その他記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 必 修 科 目	MS08201	地域資源利用学特論Ⅰ*	2	選	◎ 博士(農学) 三原 真智人 教授
	MS08202	地域資源利用学特論Ⅱ*	2	選	◎ 博士(農学) 中村 貴彦 教授 ◎ 博士(農学) 藤川 智紀 教授
	MS08203	地域資源利用学特論演習*	2	選	◎ 博士(農学) 三原 真智人 教授 ◎ 博士(農学) 中村 貴彦 教授 ◎ 博士(農学) 藤川 智紀 教授 ○ 博士(農学) 中島 亨 准教授 博士(工学) TOUCH NARONG 助教
	MS08204	生産環境情報・計画学特論Ⅰ*	2	選	◎ 博士(地環) 島田 沢彦 教授
	MS08205	生産環境情報・計画学特論Ⅱ*	2	選	◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授
	MS08206	生産環境情報・計画学特論演習*	2	選	◎ 博士(地環) 島田 沢彦 教授 ◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授 ○ 博士(農工) 関山 絢子 准教授
	MS08207	施設工学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 岡澤 宏 教授
	MS08208	施設工学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(工学) 小梁川 雅 教授 ◎ 博士(工学) 竹内 康 教授 ◎ 博士(工学) 本田 尚正 教授 ◎ 博士(工学) 川名 太 教授
	MS08209	施設工学特論演習*	2	選	◎ 博士(農学) 岡澤 宏 教授 ◎ 博士(工学) 小梁川 雅 教授 ◎ 博士(工学) 竹内 康 教授 ◎ 博士(工学) 本田 尚正 教授 ◎ 博士(工学) 川名 太 教授 博士(農学) 山崎 由理 助教
選 択 必 修 科 目	MS08210	農業生産システム工学特論Ⅰ*	2	選	◎ 農学博士 坂口 栄一郎 教授
	MS08211	農業生産システム工学特論Ⅱ*	2	選	◎ 博士(生環) 田島 淳 教授 ◎ 博士(農学) 佐々木 豊 教授 ◎ 博士(生産) 村松 良樹 教授
	MS08212	農業生産システム工学特論演習*	2	選	◎ 農学博士 坂口 栄一郎 教授 ◎ 博士(生環) 田島 淳 教授 ◎ 博士(農学) 佐々木 豊 教授 ◎ 博士(生産) 村松 良樹 教授 ○ 博士(工学) 江上 親宏 教授 博士(農工) 川上 昭太郎 准教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 科 目	MS08501	水利施設管理学特論*	2	選	◎ 博士(農学) 岡澤 宏 教授 ◎ 博士(農学) 中村 貴彦 教授 ◎ 博士(農学) 山崎 由理 助教
	MS08502	海外農業開発学特論*	2	選	◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授 ◎ 博士(地環) 島田 沢彦 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授 ◎ 博士(環境学) 松原 英治 非常勤講師
	MS08503	土壌物理学特論*	2	選	◎ 博士(農学) 三原 真智人 教授 ◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授
	MS08504	農村計画学特論*	2	選	◎ 博士(農学) 中村 貴彦 教授 ◎ 博士(工学) TOUCH NARONG 助教
	MS08505	農地環境学特論*	2	選	◎ 博士(農学) 三原 真智人 教授 ◎ 博士(農学) 藤川 智紀 教授 ○ 博士(農学) 中島 亨 准教授 ◎ 博士(工学) TOUCH NARONG 助教
	MS08506	土木材料学特論*	2	選	◎ 博士(工学) 小梁川 雅 教授 ◎ 博士(工学) 川名 太 教授
	MS08507	土木施工法特論*	2	選	◎ 博士(工学) 竹内 康 教授 ◎ 博士(工学) 本田 尚正 教授
	MS08508	農業ロボット工学特論*	2	選	◎ 博士(生環) 田島 淳 教授 ◎ 博士(農学) 佐々木 豊 教授 ○ 博士(工学) 江上 親宏 教授
	MS08509	農産プロセス工学特論*	2	選	◎ 農学博士 坂口 栄一郎 教授 ◎ 博士(生産) 村松 良樹 教授 ◎ 博士(農工) 川上 昭太郎 准教授
	MS08510	広域環境情報学特論*	2	選	◎ 博士(地環) 島田 沢彦 教授 ◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授 ○ 博士(農工) 関山 絢子 准教授
	MS08511	フィールド調査*	2		専攻教員全員担当
	MS08512	農業工学専修実験*	2	選	専攻教員全員担当
	MS08513	論文作成法*	2		専攻教員全員担当
	MS08514	プレゼンテーション法*	2		専攻教員全員担当
修 了 年 次 必 修 科 目	MS08101	農業工学特別演習*	8	必	◎ 博士(農学) 三原 真智人 教授 ◎ 博士(農学) 中村 貴彦 教授 ◎ 博士(農学) 藤川 智紀 教授 ◎ 博士(地環) 島田 沢彦 教授 ◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授 ◎ 博士(工学) 小梁川 雅 教授 ◎ 博士(工学) 川名 太 教授 ◎ 博士(工学) 竹内 康 教授 ◎ 博士(農学) 岡澤 宏 教授 ◎ 博士(工学) 本田 尚正 教授 ◎ 博士(生環) 田島 淳 教授 ◎ 博士(農学) 佐々木 豊 教授 ◎ 農学博士 坂口 栄一郎 教授 ◎ 博士(生産) 村松 良樹 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

農業工学専攻博士後期課程は、環境に配慮した地域資源の有効利用と循環型社会の構築を理念とし、これらを技術的に具現するために農業土木および農業機械分野の学問を基軸とした実践的な教育研究を行い、国内のみならず海外の現場での技術開発・問題解決と学術的な研究を両立できる高度な能力を持った人材の養成を目的とする。

教育目標

農業工学専攻では、水、土地および食料資源の有効利用技術の開発や、環境の創造・保全を考慮した工学的生物生産技術に関わる高度な能力を持ち、課題抽出能力、課題分析能力、課題解決プロセスの企画力を有する優れた研究者・上級技術者の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農業工学専攻博士後期課程では、農業土木および農業機械分野の学問を基軸として国内のみならず海外の現場での技術開発・問題解決と学術的な研究を両立できる高度な能力を持った人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 農業工学に関する高度な専門知識と優れた研究能力を有している。
2. 国内のみならず海外の現場での農業工学の専門領域における具体的な問題解決に資する高度な能力を備えている。

履修方法

必修科目 4 単位を修得すること

博士後期課程

*一部を英語によるバイリンガルで実施する
その他記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
修了 年次 必修 科目	DS08101	農業工学特別研究*	4	◎ 博士(農学) 三原 真智人 教授
				◎ 博士(農学) 中村 貴彦 教授
				◎ 博士(農学) 藤川 智紀 教授
				◎ 博士(地環) 島田 沢彦 教授
				◎ 博士(農学) 渡邊 文雄 教授
				◎ 博士(農学) 鈴木 伸治 教授
				◎ 博士(工学) 小梁川 雅 教授
				◎ 博士(工学) 川名 太 教授
				◎ 博士(工学) 竹内 康 教授
				◎ 博士(農学) 岡澤 宏 教授
				◎ 博士(工学) 本田 尚正 教授
				◎ 博士(生環) 田島 淳 教授
				◎ 博士(農学) 佐々木 豊 教授
				◎ 農学博士 坂口 栄一郎 教授
				◎ 博士(生産) 村松 良樹 教授

農学研究科 造園学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

造園学専攻は、庭園・公園などの基本的造園空間に加え、都市から自然地域までの快適な環境を実現するための計画・デザイン思想と技術力、環境を構成する植物をはじめとした生物資源や景観計画・建設技術に関する知識と応用能力を高め、教育研究活動を通じて、豊かな地域社会と社会資本の形成に貢献する人材の養成を目的とする。

教育目標

造園学専攻は、本学が目指す実学主義、実学教育のもとに、造園学の視点から、「人間と自然との共存」を基本とした合理的で快適な土地空間を創造あるいは保全し、秩序づけることのできる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

造園学専攻博士前期課程では、人間と自然との共存を基本とした合理的で快適な土地空間を創造、あるいは保全し、秩序づけることのできる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、修士論文を提出すると共に、以下の能力を備えた学生に対し、修士の学位を授与する。

1. 造園学に関する専門領域において、確かな知識と技術、研究・デザイン能力を備えている。
2. 快適環境を具体化するための問題設定・解決能力を備えている。
3. 論文の執筆や口頭発表を行う能力、更にプレゼンテーションなどを通じた多様な発信・表現力を有している。
4. 科学者としての倫理観を理解し、その専門性に基づいて広く社会への責任を果たそうとする意欲と能力を有している。

履修方法

必修科目 14 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 8 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
必修科目	MS11107	造園学総論	2	必	◎ 博士(農学) 服部 勉 教授
	MS11108	造園学特論1	2	必	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授 ○ 博士(造園) 栗野 隆 准教授 ○ 博士(造園) 金澤 弓子 准教授 ○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 ○ 博士(造園) 阿部 伸太 准教授 ○ 博士(農学) 荒井 太步 准教授 Ph.D. Welch Patricia 非常勤講師
	MS11109	造園学特論2	2	必	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授 ○ 博士(造園) 栗野 隆 准教授 ○ 博士(造園) 金澤 弓子 准教授 ○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 ○ 博士(造園) 阿部 伸太 准教授 ○ 博士(農学) 荒井 太步 准教授
選択必修科目	MS11204	造園計画・設計学特論1	2	選	◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ○ 博士(造園) 栗野 隆 准教授
	MS11205	造園計画・設計学特論演習1	2	選	◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ○ 博士(造園) 栗野 隆 准教授
	MS11206	造園計画・設計学特論2	2	選	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 ○ 博士(造園) 阿部 伸太 准教授 ○ 博士(農学) 荒井 太步 准教授
	MS11207	造園計画・設計学特論演習2	2	選	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 ○ 博士(造園) 阿部 伸太 准教授 ○ 博士(農学) 荒井 太步 准教授
	MS11208	造園植物・植栽学特論1	2	選	◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ○ 博士(造園) 金澤 弓子 准教授 ○ 博士(生環) 濱野 周泰 非常勤講師
	MS11209	造園植物・植栽学特論演習1	2	選	◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ○ 博士(造園) 金澤 弓子 准教授 ○ 博士(生環) 濱野 周泰 非常勤講師
	MS11210	造園植物・植栽学特論2	2	選	◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員	
選択必修科目	MS11211	造園植物・植栽学特論演習2	2	選	◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授	
	MS11212	造園施工・施設材料学特論1	2	選	◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授	
	MS11213	造園施工・施設材料学特論演習1	2	選	◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授	
	MS11214	造園施工・施設材料学特論2	2	選	◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授	
	MS11215	造園施工・施設材料学特論演習2	2	選	◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授	
選択科目	MS11518	造園調査法詳論	2	選	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授 ○ 博士(造園) 栗野 隆准 准教授 ○ 博士(造園) 金澤 弓子 准教授 ○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 ○ 博士(造園) 阿部 伸太 准教授 ○ 博士(農学) 荒井 歩 准教授	
	MS11519	造園調査法詳論演習	2	選	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授 ○ 博士(造園) 栗野 隆准 准教授 ○ 博士(造園) 金澤 弓子 准教授 ○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 ○ 博士(造園) 阿部 伸太 准教授 ○ 博士(農学) 荒井 歩 准教授	
	MS11520	観光計画詳論	2	選	博士(農学) 荒井 歩 准教授	
	MS11521	日本庭園詳論	2	選	◎ 博士(農学) 服部 勉 教授	
	MS11522	ランドスケープマネジメント詳論	2	選	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 博士(共生) 高塚 敏 非常勤講師	
	MS11523	ランドスケープデザイン詳論	2	選	○ 博士(学術) 福岡 孝則 准教授 博士(造園) 阿部 伸太 准教授	
	MS11524	ランドスケープ空間情報詳論	2	選	◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授	
	MS11525	樹芸詳論	2	選	博士(生環) 濱野 周泰 非常勤講師	
	MS11526	芝生詳論	2	選	◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授	
	修了年次必修科目	MS11106	造園学特論実験・演習	8	必	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授 ◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授 ◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授 ◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授 ◎ 博士(農学) 服部 勉 教授 ◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授 ◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

造園学専攻は、庭園・公園などの基本的造園空間に加え、都市から自然地域までの快適な環境を実現するための計画・デザイン思想と技術力、環境を構成する植物をはじめとした生物資源や景観計画・建設技術に関する知識と応用能力を高め、教育研究活動を通じて、豊かな地域社会と社会資本の形成に貢献できる高度な教育者、研究者、専門的技術者などの養成を目的とする。

教育目標

造園学専攻は、造園学の視点から、「人間と自然との共存」を基本とした合理的で快適な土地空間を創造あるいは保全し、秩序づけることのできる高度な知識と技術を持つ優れた研究者の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

造園学専攻博士後期課程では、人間と自然との共存を基本とした合理的で快適な土地空間を創造あるいは保全し、秩序づけることのできる高度な知識と技術を持つ優れた研究者や高度な専門技術者となり得る人材を輩出するために、研究科が定める所定の単位を修得し、博士論文を提出すると共に、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 造園学に関する高度な専門知識と技術、独創的な研究手法と優れた研究能力を修得している。
2. 造園学の専門領域における具体的な問題設定および解決にむけた高い指導的能力を備えている。
3. 多様かつ柔軟なコミュニケーション能力を有し、国際的に活躍しうる能力を有している。
4. 高度な専門性を有する科学者としての倫理観を有し、広く社会への責任を果たそうとする強い意欲と能力を備えている。

履修方法

必修科目 4 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
修了 年次 必修 科目	DS11101	造園学特別研究	4	◎ 博士(造園) 金子 忠一 教授
				◎ 博士(工学) 國井 洋一 教授
				◎ 博士(農学) 鈴木 貢次郎 教授
				◎ 博士(農学) 高橋 新平 教授
				◎ 博士(農学) 服部 勉 教授
				◎ 博士(学術) 水庭 千鶴子 教授
				◎ 博士(工学) 山崎 元也 教授

農学研究科 国際農業開発学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

自然科学および社会科学にわたる広範な学問領域を統合する総合的アプローチにより、農業開発や国際協力にかかわる問題の解決をはかるための論理的な思考力と実践力をもつとともに、ことなる文化や習慣を尊重した活動を展開できる人材を育成することを教育目標とする。

教育目標

国際農業開発学専攻では、自然科学および社会科学にわたる広範な学問領域を統合する総合的アプローチにより、農業開発や国際協力にかかわる問題の解決を図るための論理的思考力と実践力、さらには、異なる文化や習慣を尊重した活動を展開できる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

国際農業開発学専攻博士前期課程では、自然科学および社会科学にわたる広範な学問領域からのアプローチにより、農業開発や国際協力にかかわる問題の解決をはかるための論理的な思考力と実践力をもつ人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 自然科学と社会科学にわたる領域において、世界各地の多様な自然と社会を理解するための素養となる知識を有している。
2. 農業開発や国際協力にかかわる諸問題をあきらかにし、その解決のために研究方針と目的を設定することができる。
3. 農業開発や国際協力にかかわる研究を遂行する能力を有している。
4. 農業開発や国際協力にかかわる研究成果を、社会にむけて、わかりやすく発表する能力を有している。

履修方法

必修科目 8 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 8 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

本専攻の開講科目は英語で実施されます。

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
必修・選択必修科目	MS10101	生物生産科学特論	2	選	◎ 博士(農学) 志和地 弘 信 教授
	MS10201	生物生産科学特論実験	2	選	◎ 博士(農学) 入江 憲 治 教授
	MS10202	生物生産科学特論演習	2	選	◎ 博士(農学) 足達 太郎 教授
					◎ 博士(農学) 中西 康 博 教授
					◎ 博士(農学) 小塩 海 平 教授
					◎ 農学博士 田中 信 行 教授
				◎ 博士(学術) 本橋 慶 一 教授	
				◎ 博士(農学) 菊野 日出彦 教授	
				☆ 博士(生環) 眞岡 哲 夫 客員教授	
				☆ 博士(農学) 宇賀 優 作 客員教授	
必修・選択必修科目	MS10102	国際農業開発学特論	2	選	◎ 博士(農学) 高根 務 教授
	MS10203	国際農業開発学特論演習1	2	選	◎ 博士(農学) 山田 隆 一 教授
	MS10204	国際農業開発学特論演習2	2	選	◎ 学術博士 杉原 たまえ 教授
選択科目1	MS10501	熱帯作物学特論	2	選	◎ 博士(農学) 志和地 弘 信 教授
					◎ 博士(農学) 入江 憲 治 教授
	MS10502	熱帯園芸学特論	2	選	◎ 博士(農学) 小塩 海 平 教授
	MS10503	熱帯作物保護学特論	2	選	◎ 博士(農学) 足達 太郎 教授
				◎ 博士(学術) 本橋 慶 一 教授	
選択科目1	MS10504	農業環境科学特論	2	選	◎ 博士(農学) 中西 康 博 教授
					◎ 農学博士 田中 信 行 教授
選択科目2	MS10601	農業開発経済学特論	2	選	◎ 博士(農学) 入江 満 美 准教授
					◎ 博士(農経) 高根 務 教授
					◎ 博士(農経) 中曾根 勝 重 准教授
					Sarah Cardey 非常勤講師
選択科目2	MS10604	農村開発協力特論	2	選	◎ 博士(農学) 山田 隆 一 教授
					◎ 学術博士 杉原 たまえ 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択科目 3	MS10702	英語論文作成法	2		◎ 博士(農学) 志和地 弘 信 教授 ◎ 博士(農学) 高 根 務 教授 ◎ 学術博士 杉 原 たまえ 教授 ◎ 博士(農学) 入 江 憲 治 教授 ◎ 博士(農学) 足 達 太 郎 教授 ◎ 博士(農学) 小 塩 海 平 教授 ◎ 博士(農学) 中 西 康 博 教授 ◎ 農学博士 田 中 信 行 教授 ◎ 博士(農学) 山 田 隆 一 教授 ◎ 博士(学術) 本 橋 慶 一 教授 ◎ 博士(農学) 菊 野 日出彦 教授 Ph.D. Murari Suvedi 非常勤講師 Soane Patolo 非常勤講師
	MS10703	論文作成法	2		専攻教員全員
	MS10704	英語によるプレゼンテーション法	2		専攻教員全員
	MS10705	サイエンスコミュニケーション法	2		専攻教員全員
	MS10706	国際協力のための英会話	2		合 澤 栄 美 非常勤講師
	MS10707	情報処理・文献検索	1		広 瀬 容 子 非常勤講師
	MS10708	フィールド調査	2		専攻教員全員
	MS10712	コンピュータ演習	2		高 橋 信 夫 非常勤講師
	MS10710	プロジェクトサイクルマネジメント	2		博士(農経) 板 垣 啓四郎 非常勤講師
MS10711	特別講義	2		専攻教員全員	
修了年次 必修科目	MS10103	国際農業開発学特別演習	8	必	◎ 博士(農学) 志和地 弘 信 教授 ◎ 学術博士 杉 原 たまえ 教授 ◎ 博士(農学) 高 根 務 教授 ◎ 博士(農学) 入 江 憲 治 教授 ◎ 博士(農学) 足 達 太 郎 教授 ◎ 博士(農学) 中 西 康 博 教授 ◎ 博士(農学) 小 塩 海 平 教授 ◎ 農学博士 田 中 信 行 教授 ◎ 博士(農学) 山 田 隆 一 教授 ◎ 博士(学術) 本 橋 慶 一 教授 ◎ 博士(農学) 菊 野 日出彦 教授 ☆ 博士(生環) 眞 岡 哲 夫 客員教授 ☆ 博士(農学) 宇 賀 優 作 客員教授

博士後期課程

教育研究上の目的

高度な専門知識をふまえて課題を設定し、研究を企画・遂行できる人材、さらには国内外の農業開発ならびに国際協力分野でリーダーシップをもって活躍できる人材を育成することを教育目標とする。

教育目標

国際農業開発学専攻では、高度な専門知識を踏まえて課題を設定し研究を企画遂行する人材、さらには国内外の農業開発並びに国際協力分野でリーダーシップを持って活躍できる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

国際農業開発学専攻博士後期課程では、高度な専門知識を踏まえて、国内外の農業開発並びに国際協力分野でリーダーシップを持って活躍できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 自然科学と社会科学にわたる領域において、世界各地の多様な自然と社会を理解するための素養となる高度な知識を有している。
2. 農業開発や国際協力にかかわる諸問題をあきらかにし、その解決のために、高度な専門知識をふまえて研究方針と目的を設定することができる。
3. 農業開発や国際協力にかかわる研究を、高度な専門知識をふまえて遂行する能力を有している。
4. 農業開発や国際協力にかかわる研究成果を発表し、その成果を社会のなかで生かすためにリーダーシップを発揮することができる。

履修方法

必修科目 4 単位を修得すること

博士後期課程

本専攻の開講科目は英語で実施されます。

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
修了年次必修科目	DS10101	国際農業開発学特別研究	4	◎ 博士（農学） 志和地 弘 信 教授
				◎ 学術博士 杉 原 たまえ 教授
				◎ 博士（農学） 高 根 務 教授
				◎ 博士（農学） 入 江 憲 治 教授
				◎ 博士（農学） 足 達 太 郎 教授
				◎ 博士（農学） 中 西 康 博 教授
				◎ 博士（農学） 小 塩 海 平 教授
				◎ 農学博士 田 中 信 行 教授
				◎ 博士（農学） 山 田 隆 一 教授
				◎ 博士（学術） 本 橋 慶 一 教授
				◎ 博士（農学） 菊 野 日出彦 教授
				☆ 博士（生環） 眞 岡 哲 夫 客員教授
				☆ 博士（農学） 宇 賀 優 作 客員教授

農学研究科 農業経済学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

農業経済学専攻博士前期課程は、農業及び食料、環境の諸分野において、経済・経営・社会・地理・歴史等の社会科学の多面的な知識をもち、変化する社会・経済情勢に的確に対応のできる分析能力を有する高度専門職業人の養成を目的とする。

教育目標

農業経済学専攻では、社会科学の専門領域における知識と研究能力を修得し、食料問題・農業問題・環境問題等、変化する社会・経済情勢に的確に対応できる人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農業経済学専攻博士前期課程は、農業経済学及び関連社会科学分野において、変化する社会・経済情勢に的確に対応のできる分析能力を有し、農業及び関連産業と社会の発展に資する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 食料、農業、環境の農業経済学的側面に係わる確かな知識を有している。
2. 農業経済学および関連分野において、研究者、教育者あるいは専門家として活動しうる能力を有している。
3. 図表を効果的に利用しながら文章で適格に表現して、情報発信する能力を有している。
4. 社会科学の視点から倫理を理解し、社会の諸問題を解決する意欲と能力を有している。

履修方法

必修科目 8 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 14 単位（主たる研究領域以外の選択必修科目を選択科目とすることができる）以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選択必修科目	MS02201	農業経済学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 金田 憲和 教授
	MS02202	農業経済学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農経) 寺内 光宏 教授 ◎ 博士(農学) 吉野 馨子 教授
	MS02203	農業経済学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 金田 憲和 教授
	MS02204	農業経済学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農経) 寺内 光宏 教授 ◎ 博士(農学) 吉野 馨子 教授 ○ 博士(農経) 野口 敬夫 准教授
	MS02205	農政学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 田中 裕人 教授
	MS02206	農政学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 原 珠里 教授
	MS02207	農政学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 田中 裕人 教授
	MS02208	農政学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農学) 原 珠里 教授 ○ 博士(農学) 堀部 篤 教授 博士(農経) 五條 満義 准教授 博士(農経) 原 温久 准教授
	MS02209	食料経済学特論Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 大浦 裕二 教授
	MS02210	食料経済学特論Ⅱ	2	選	◎ 博士(農経) 上岡 美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼 圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳 長直 教授 ◎ 博士(農学) 堀田 和彦 教授
	MS02211	食料経済学特論演習Ⅰ	2	選	◎ 博士(農学) 大浦 裕二 教授
	MS02212	食料経済学特論演習Ⅱ	2	選	◎ 博士(農経) 上岡 美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼 圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳 長直 教授 ◎ 博士(農学) 堀田 和彦 教授 ○ 博士(SDM) 佐藤 みずほ 准教授 博士(学術) 竹内 重吉 准教授
選択科目	MS02501	農業法特論Ⅰ	2	選	井上 龍子 非常勤講師
	MS02502	農業法特論Ⅱ	2	選	柚木 茂夫 非常勤講師
	MS02504	論文作成法	2		◎ 博士(農学) 大浦 裕二 教授 ◎ 博士(農学) 金田 憲和 教授 ◎ 博士(農経) 上岡 美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼 圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳 長直 教授 ◎ 博士(農学) 田中 裕人 教授 ◎ 博士(農経) 寺内 光宏 教授 ◎ 博士(農学) 原 珠里 教授 ◎ 博士(農学) 堀田 和彦 教授 ◎ 博士(農学) 吉野 馨子 教授
	MS02505	プレゼンテーション法	2		◎ 博士(農学) 大浦 裕二 教授 ◎ 博士(農学) 金田 憲和 教授 ◎ 博士(農経) 上岡 美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼 圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳 長直 教授 ◎ 博士(農学) 田中 裕人 教授 ◎ 博士(農経) 寺内 光宏 教授 ◎ 博士(農学) 原 珠里 教授 ◎ 博士(農学) 堀田 和彦 教授 ◎ 博士(農学) 吉野 馨子 教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
修了年次必修科目	MS02101	農業経済学総合演習	8	必	◎ 博士(農学) 大浦裕二 教授
					◎ 博士(農学) 大金田憲和 教授
					◎ 博士(農経) 上岡美保 教授
					◎ 博士(農学) 菅沼圭輔 教授
					◎ 博士(農経) 高柳長直 教授
					◎ 博士(農学) 田中裕人 教授
					◎ 博士(農経) 寺内光宏 教授
					◎ 博士(農学) 原珠里 教授
					◎ 博士(農学) 堀田和彦 教授
					◎ 博士(農学) 吉野馨子 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

農業経済学専攻博士後期課程は、農業及び食料、環境の諸分野において、社会科学の多面的な知識に加え、特定の専門領域に関して高度な専門知識をもち、複雑な社会・経済情勢の中からの確かつ体系的に情報を整理する能力と論理的思考能力を有する自立した研究者、又は高度専門職業人の養成を目的とする。

教育目標

農業経済学専攻では、社会科学の専門領域における高度な知識と論理的な研究能力を修得し、食料問題・農業問題・環境問題等、変化する社会・経済情勢に的確に対応できるリーダーシップを備えた人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

農業経済学専攻博士後期課程は、農業経済学及び関連社会科学分野において、複雑な社会・経済情勢の中からの確かつ体系的に情報を整理する能力と論理的思考能力を有し、国際社会に貢献できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 農業経済学の専門領域における高い専門性を保証する国際的なレベルでの高度な知識を有している。
2. 体系的に情報を整理し、論理的思考に基づく研究能力を有している。
3. 食料問題・農業問題・環境問題等の解決に向け、リーダーシップ能力を有している。
4. 社会科学の視点から倫理を理解し、社会の諸問題を広い視野から解決できる能力を有している。

履修方法

必修科目 12 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
選 択 科 目	DS02504	フィールド調査	2	◎ 博士(農学) 大浦裕二 教授 ◎ 博士(農学) 大金田憲和 教授 ◎ 博士(農経) 上岡美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳長直 教授 ◎ 博士(農学) 田中裕人 教授 ◎ 博士(農経) 寺内光宏 教授 ◎ 博士(農学) 原珠里 教授 ◎ 博士(農学) 堀田和彦 教授 ◎ 博士(農学) 吉野馨子 教授
	DS02505	研究発表手法論	2	◎ 博士(農学) 大浦裕二 教授 ◎ 博士(農学) 大金田憲和 教授 ◎ 博士(農経) 上岡美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳長直 教授 ◎ 博士(農学) 田中裕人 教授 ◎ 博士(農経) 寺内光宏 教授 ◎ 博士(農学) 原珠里 教授 ◎ 博士(農学) 堀田和彦 教授 ◎ 博士(農学) 吉野馨子 教授
修了年次必修科目	DS02101	農業経済学研究総合演習	12	◎ 博士(農学) 大浦裕二 教授 ◎ 博士(農学) 大金田憲和 教授 ◎ 博士(農経) 上岡美保 教授 ◎ 博士(農学) 菅沼圭輔 教授 ◎ 博士(農経) 高柳長直 教授 ◎ 博士(農学) 田中裕人 教授 ◎ 博士(農経) 寺内光宏 教授 ◎ 博士(農学) 原珠里 教授 ◎ 博士(農学) 堀田和彦 教授 ◎ 博士(農学) 吉野馨子 教授

農学研究科 国際バイオビジネス学専攻

博士前期課程

教育研究上の目的

国際バイオビジネス学専攻は、人類の生存に最も重要な食・農・環境にかかわるビジネス(バイオビジネス)を対象とし、国際化や技術革新、消費者志向の多様化などの変化に直面しているビジネスの実態を主として経営学の手法で分析するとともに、修得した専門知識と言語能力によってバイオビジネスの経営展開を牽引するビジネスリーダーや理論構築を志向する研究者など、バイオビジネスの持続的発展に寄与する人材の養成を目的とする。

教育目標

国際バイオビジネス学専攻では、その人材養成目的を踏まえ、経営学を基礎とするバイオビジネス学の専門知識、問題発見・解決能力、実践的な言語能力を有する人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

国際バイオビジネス学専攻博士前期課程では、バイオビジネス学分野において、バイオビジネスの持続的発展に寄与するビジネスリーダーや研究者等の人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し修士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与する。

1. 経営学を基礎とするバイオビジネス学の専門知識と研究能力を有している。
2. 現場での問題解決に向けた計画立案・遂行能力を有している。
3. バイオビジネスにおいて活躍できるコミュニケーション能力や教養を備えている。

履修方法

必修科目 12 単位、選択必修科目 8 単位（特論及び同演習科目の中から主たる研究領域を選択）、選択科目 10 単位以上の合計 30 単位を修得すること

博士前期課程

*全部あるいは一部を英語で授業する科目
 その他記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
選 択 必 修 科 目	MS13201	バイオビジネス経営学特論Ⅰ *	2	選	◎ 博士(農学) 土田 志郎 教授
	MS13202	バイオビジネス経営学特論Ⅱ *	2	選	◎ 博士(農学) 渋谷 往男 教授 ◎ 博士(農学) 内山 智裕 教授 ◎ 博士(農学) 鈴村 源太郎 教授 ◎ 博士(農学) 佐藤 和憲 教授 ◎ 博士(農学) 大江 靖雄 教授
	MS13203	バイオビジネス経営学特論演習Ⅰ *	2	選	◎ 博士(農学) 土田 志郎 教授
	MS13204	バイオビジネス経営学特論演習Ⅱ *	2	選	◎ 博士(農学) 渋谷 往男 教授 ◎ 博士(農学) 内山 智裕 教授 ◎ 博士(農学) 鈴村 源太郎 教授 ◎ 博士(農学) 佐藤 和憲 教授 ◎ 博士(農学) 大江 靖雄 教授 ○ 博士(ビジネス) 半杭 真一 准教授 ○ 博士(ビジネス) 山田 崇裕 准教授 ○ 博士(ビジネス) 寺野 梨香 准教授 博士(農経) 木原 高治 教授 井形 雅代 准教授
	MS13205	バイオビジネス情報学特論Ⅰ *	2	選	◎ 博士(工学) 畑中 勝守 教授
	MS13206	バイオビジネス情報学特論Ⅱ *	2	選	
	MS13207	バイオビジネス情報学特論演習Ⅰ *	2	選	◎ 博士(工学) 畑中 勝守 教授
	MS13208	バイオビジネス情報学特論演習Ⅱ *	2	選	○ 博士(ビジネス) 下口 ニナ 准教授
	MS13209	バイオビジネス環境学特論Ⅰ *	2	選	◎ 博士(農経) 稲泉 博己 教授
	MS13210	バイオビジネス環境学特論Ⅱ *	2	選	◎ 博士(農学) 宮浦 理恵 教授
	MS13211	バイオビジネス環境学特論演習Ⅰ *	2	選	◎ 博士(農経) 稲泉 博己 教授
	MS13212	バイオビジネス環境学特論演習Ⅱ *	2	選	◎ 博士(農学) 宮浦 理恵 教授 博士(農経) 大久保 研治 准教授
選 択 科 目	MS13501	バイオビジネス人類学特論 *	2		森口 岳 非常勤講師
	MS13502	農産物国際マーケティング特論	2	選	◎ 博士(農学) 渋谷 往男 教授 ◎ 博士(農学) 佐藤 和憲 教授 ○ 博士(ビジネス) 半杭 真一 准教授
	MS13503	バイオビジネス経営主体特論 *	2	選	◎ 博士(農経) 稲泉 博己 教授
	MS13504	計量分析手法 *	2	選	◎ 博士(工学) 畑中 勝守 教授
	MS13505	バイオビジネス経営分析特論	2	選	◎ 博士(農学) 土田 志郎 教授 井形 雅代 准教授
	MS13506	生態系保全農業特論 *	2	選	◎ 博士(農学) 宮浦 理恵 教授
	MS13507	農業ビジネス経営学特論	2	選	◎ 博士(農学) 鈴村 源太郎 教授 博士(農経) 木原 高治 教授
	MS13508	農村開発・地域計画学特論 *	2		◎ 博士(農学) 内山 智裕 教授
	MS13512	空間情報解析学特論 *	2		◎ 博士(工学) 畑中 勝守 教授
	MS13511	国際地域農業特論 *	2	選	◎ 博士(農経) 稲泉 博己 教授 ◎ 博士(農学) 宮浦 理恵 教授 ○ 博士(ビジネス) 寺野 梨香 准教授
	MS13513	バイオビジネス環境経済学特論	2	選	博士(農経) 大久保 研治 准教授

	科目コード	科目名	単位	教職	担当教員
必修科目	MS13101	論文英語Ⅰ*	2		○ 博士(ビジネス) 下口ニナ 准教授
	MS13102	論文英語Ⅱ*	2		
修了年次必修科目	MS13103	国際バイオビジネス学特別総合演習*	8	必	◎ 博士(農学) 土田志郎 教授 ◎ 博士(工学) 畑中勝守 教授 ◎ 博士(農経) 稲泉博己 教授 ◎ 博士(農学) 渋谷往男 教授 ◎ 博士(農学) 内山智裕 教授 ◎ 博士(農学) 鈴村源太郎 教授 ◎ 博士(農学) 宮浦理恵 教授 ◎ 博士(農学) 佐藤和憲 教授 ◎ 博士(農学) 大江靖雄 教授

博士後期課程

教育研究上の目的

国際バイオビジネス学専攻は、人類の生存に最も重要な食・農・環境にかかわるビジネス(バイオビジネス)を対象とし、国際化や技術革新、消費者志向の多様化などの変化に直面しているビジネスの実態を主として経営学的手法で分析するとともに、高度な専門知識と言語能力、主体的な研究遂行能力によって新たな理論構築に貢献できる研究者など、バイオビジネスの持続的発展に寄与する人材の養成を目的とする。

教育目標

国際バイオビジネス学専攻では、その人材養成目的を踏まえ、経営学を基礎とするバイオビジネス学の高度な専門知識、優れた研究遂行能力、国際舞台で活躍できる言語能力を有する人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

国際バイオビジネス学専攻博士後期課程では、バイオビジネス学分野において、バイオビジネスの持続的発展に寄与する研究者等の人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

1. 経営学を基礎とするバイオビジネス学の高度な専門知識と研究能力を有している。
2. 問題解決のための高度な計画立案・遂行能力を有している。
3. 国内外で調査・研究・発表ができる言語能力を備えている。

履修方法

必修科目 18 単位を修得すること

博士後期課程

*全部あるいは一部を英語で授業する科目
 その他記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
選択科目	DS13501	上級フィールド調査計画・実践論 *	2	◎ 博士(農学) 土田志郎 教授
				◎ 博士(工学) 畑中勝守 教授
				◎ 博士(農経) 稲泉博己 教授
				◎ 博士(農学) 渋谷往男 教授
				◎ 博士(農学) 内山智裕 教授
				◎ 博士(農学) 鈴村源太郎 教授
				◎ 博士(農学) 宮浦理恵 教授
				◎ 博士(農学) 佐藤和憲 教授
				◎ 博士(農学) 大江靖雄 教授
必修科目	DS13103	プロジェクト調査計画論 *	2	◎ 博士(農学) 土田志郎 教授
				◎ 博士(工学) 畑中勝守 教授
				◎ 博士(農経) 稲泉博己 教授
				◎ 博士(農学) 渋谷往男 教授
				◎ 博士(農学) 内山智裕 教授
				◎ 博士(農学) 鈴村源太郎 教授
				◎ 博士(農学) 宮浦理恵 教授
				◎ 博士(農学) 佐藤和憲 教授
				◎ 博士(農学) 大江靖雄 教授
	DS13101	上級論文英語Ⅰ *	2	○ 博士(ビジ経) 下口ニナ 准教授
DS13102	上級論文英語Ⅱ *	2		
修了年次必修科目	DS13104	特別研究総合演習 *	12	◎ 博士(農学) 土田志郎 教授
				◎ 博士(工学) 畑中勝守 教授
				◎ 博士(農経) 稲泉博己 教授
				◎ 博士(農学) 渋谷往男 教授
				◎ 博士(農学) 内山智裕 教授
				◎ 博士(農学) 鈴村源太郎 教授
				◎ 博士(農学) 宮浦理恵 教授
				◎ 博士(農学) 佐藤和憲 教授
				◎ 博士(農学) 大江靖雄 教授

農学研究科 環境共生学専攻

博士後期課程

教育研究上の目的

環境共生学専攻は、人類をはじめとする全ての生物が、地球環境の中で均衡のとれた持続可能な共生関係を維持するための研究を推進する。自然科学、社会科学および人文科学が融合した総合科学分野での研究を行い、環境共生に関する総合的・複合的な視野をもち高度な研究能力を有した人材の養成を目的とする。

教育目標

環境共生学専攻では、自然科学、社会科学および人文科学が融合した総合科学分野での学際的な研究手法の修得と総合的・複合的な研究能力を有する人材の育成を目指し、すべての生物が持続可能な共生関係を維持することの実現に資する人材の育成を教育目標とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

環境共生学専攻博士後期課程では、農学分野において環境共生学に対する深く理解する人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し博士論文を提出するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与する。

- 1) 自然科学、社会科学および人文科学を基礎とした総合科学分野における高度な知識と独創的な研究能力を有している。
- 2) 環境共生型社会の構築と維持に向けた課題への解決能力と専門性に基づいて社会に対し貢献できる指導力を有している。

履修方法

必修科目 6 単位、選択必修科目 6 単位（特論及び同実験科目の中から主たる研究領域を選択）の合計 12 単位を修得すること

博士後期課程

記号・略称は p.26 を参照してください。

	科目コード	科目名	単位	担当教員
選択必修科目	DS14201	環境共生生物学特論Ⅰ	2	◎ 博士(医学) 檜村修生 教授
	DS14202	環境共生生物学特論Ⅱ	2	◎ 博士(農化) 田中尚人 教授 ◎ 博士(農化) 古庄律 教授 ◎ 博士(農化) 武田晃治 教授
	DS14203	環境共生生物学特論実験	2	◎ 博士(医学) 檜村修生 教授 ◎ 博士(農化) 田中尚人 教授 ◎ 博士(農化) 古庄律 教授 ◎ 博士(農化) 武田晃治 教授 ◎ 博士(応生) 谷岡由梨 准教授
	DS14204	環境共生資源学特論Ⅰ	2	◎ 博士(学術) 亀山慶晃 教授
	DS14205	環境共生資源学特論Ⅱ	2	
	DS14206	環境共生資源学特論実験	2	◎ 博士(学術) 亀山慶晃 教授 ○ 博士(スポーツ) 勝亦陽一 准教授
	DS14207	環境共生地域学特論Ⅰ	2	◎ 博士(身教) 上岡洋晴 教授 ◎ 博士(文学) 熊澤恵里子 教授
DS14209	環境共生地域学特論実験	2	◎ 博士(身教) 上岡洋晴 教授 ◎ 博士(文学) 熊澤恵里子 教授 ◎ 農学博士 惟村直公 准教授	
修了年次必修科目	DS14101	環境共生学特別総合演習	4	◎ 博士(医学) 檜村修生 教授
	DS14102	環境共生学特別総合実験	2	◎ 博士(身教) 上岡洋晴 教授 ◎ 博士(学術) 亀山慶晃 教授 ◎ 博士(農化) 田中尚人 教授 ◎ 博士(農化) 古庄律 教授 ◎ 博士(文学) 熊澤恵里子 教授 ◎ 博士(農化) 武田晃治 教授